

# 救急医学講座 (救命救急センターを含む)

## 著書

- 1 \*荒木 尚, 有吉孝一: 交通外傷. 日本小児救急医学会教育研修委員会編 ケースシナリオに学ぶ小児救急のストラテジー 32-34, へるす出版. 東京 2009.
- 2 有吉孝一: 中毒. フローチャート小児救急 108-113, 総合医学社. 東京 2009.
- 3 有吉孝一: 気胸. 小児救急アトラス 211-212, 西村書店. 東京 2009.
- 4 有吉孝一: マイナー外傷. 神戸 ER 型救急マニュアル 182-185, メディカ出版. 大阪 2009.
- 5 有吉孝一: 医学教育. 楽楽研修術 - 即戦・臨床力を高める名言・迷言・記憶術 13-15, 三輪出版. 東京 2009.
- 6 有吉孝一: 救急. 楽楽研修術 - 即戦・臨床力を高める名言・迷言・記憶術 55-57, 三輪出版. 東京 2009.
- 7 有吉孝一: 咯血. ER 救急診療オンコール 37-40, 丸善. 東京 2009.
- 8 有吉孝一: 攻撃的な患者. ER 救急診療オンコール 69-72, 丸善. 東京 2009.
- 9 有吉孝一: 高体温. ER 救急診療オンコール 81-85, 丸善. 東京 2009.
- 10 有吉孝一: 出血性ショック. ER 救急診療オンコール 116-120, 丸善. 東京 2009.
- 11 有吉孝一: 低血圧. ER 救急診療オンコール 173-175, 丸善. 東京 2009.
- 12 有吉孝一: 低体温. ER 救急診療オンコール 176-179, 丸善. 東京 2009.
- 13 有吉孝一: 熱傷, 溺水. 日本小児救急医学会教育研修委員会編 ケースシナリオに学ぶ小児救急のストラテジー .272-279, へるす出版. 東京 2009.
- 14 有吉孝一, 植田育也: 心肺蘇生. 日本小児救急医学会教育研修委員会編 ケースシナリオに学ぶ小児救急のストラテジー .21-25, へるす出版. 東京 2009.
- 15 瀧 健治: 重症救急患者管理 A. 循環管理. 日本救急医学会編: 標準救急医学 243-252, 医学書院. 東京 2009.
- 16 鶴和幹浩: 劇症肝炎. 感染症診療 Q&A 救急・集中治療 vol21: No.5/6, 2009, 総合医学社. 東京 2009.

## 原著論文

- 1 Ito T, Suzuki S, Kanaji S, Shiraishi H, Ohta S, Arima K, Tanaka G, Tamada T, Honjo E, K. Christopher Garcia, Kuroki R, Izuhara K: Distinct Structural Requirements for Interleukin-4 (IL-4) and IL-13 Binding to the Shared IL-13 Receptor Facilitate Cellular Tuning of Cytokine Responsiveness. The Journal of Biological Chemistry Vol.284: Issue 36, 24289-24296. 2009.
- 2 \*Kawaai H, Seino H, Yamazaki S, Taki K: Changes in leukocyte migration during carbonic anhydrase activity inhibition. Burns 35: 397-404. 2009.
- 3 永沢善三, 中島由佳理, 於保 恵, 草場耕二, 有吉孝一, 奥村 徹, 瀧 健治: 各種細菌の代謝および発育能に対する炭酸脱水酵素阻害剤の影響. 日炭脱研誌 1:(5), 55-59. 2009.
- 4 Okumura T, Hitomi T, Hirahara K, Itoh T, Iwamura T, Nagashima F, Nakashima S, Motomura T, Motomura A, Ariyoshi K, Tominaga T, Tsuruwa M, Suzuki K, Taki K: Effective use of drugs to counter chemical terrorism. Current Drug Therapy 4: 139-143. 2009.

## 総 説

- 1 中島厚士, 瀧 健治: 肺空気塞栓症. 呼吸 28:(4), 406-410. 2009.
- 2 富永隆子, 瀧 健治, 奥村 徹: 薬物中毒・農薬中毒: 病態別の気道確保の実際. 救急医学 33:(1), 83-86. 2009.

## 学会発表

### 国際規模の学会

- 1 Taki K, Nagasawa Z: Carbonic anhydrase inhibitor, acetazolamide, can change metabolism and growth of bacteria. Experimental Biology 2009. 2009, 4, 21. FASEB J.

### 国内全国規模の学会

- 1 有吉孝一, 本村友一, 奥村 徹, 瀧 健治, 高祖健一: 佐賀における野焼き災害の検討. 第14回日本集団災害医学会総会. 2009, 2, 13. 日本集団災害医学会誌 13: 3, 402.
- 2 有吉孝一, 奥村 徹, 瀧 健治: OJT コースとは何か? 有. 第12回日本臨床救急医学会総会. 2009, 6, 11. 日本臨床救急医学会雑誌 12: 2, 228.
- 3 有吉孝一, 瀧 健治: 日本におけるまむし咬傷治療 - まむし咬傷全国調査より. 第38回日本救急医学会総会. 2009, 10, 30. 日本救急医学会雑誌 20: 8, 581.
- 4 有吉孝一, 瀧 健治: 救命救急センターを受診した自殺症例の検討. 第38回日本救急医学会総会. 2009, 10, 31. 日本救急医学会雑誌 20: 8, 656.
- 5 有吉孝一, 植田育也: 小児救急医療と MC 体制 (パネルディスカッション座長). 第23回日本小児救急医学会総会. 2009, 6, 20. 日本小児救急医学会雑誌 8: 2, 76.
- 6 人見知洋, 有吉孝一, 辻 功介, 飯盛智子, 濱崎雄平: 小児救急医療と MC 体制小児 MC の現状と問題点. 第23回日本小児救急医学会総会 パネルディスカッション3. 2009, 6, 20. 日本小児救急医学会雑誌 8: 2, 160.
- 7 楠葉洋子, 有吉孝一, 瀧 健治: 一酸化炭素中毒の全国調査から. 第6回日本臨床高気圧酸素・潜水医学会. 2009, 6, 20. 日本臨床高気圧酸素・潜水医学会雑誌 6: 2, 91.
- 8 本村友一: DMAT の可能性. 第14回日本集団災害医学会. 2009, 2, 14. 日本集団災害学会雑誌.
- 9 本村友一: 当救急センターにおける外傷性脾損傷の検討. 第12回日本臨床救急医学会総会. 2009, 6, 11. 日本臨床救急医学会雑誌 12: 2, 228.
- 10 \*本村友一, 有吉孝一, 則尾弘文: 災害時の蘇生対応(シンポジウム). 日本蘇生学会第28回大会. 2009, 11, 7. 蘇生 28: 3, 160.
- 11 \*堺 淳, 吉田彰彦, 瀧 健治: 全国調査による2007年におけるマムシ咬症発生件数の推定. 第31回日本中毒学会総会. 2009, 7, 24. 日本中毒学会プログラム抄録集.
- 12 瀧 健治, 楠葉洋子, 中島厚士, 鶴和幹浩, 伊藤栄近, 有吉孝一, 中島正一: 全国調査から一酸化炭素中毒の治療について. 第31回日本中毒学会総会学術集会. 2009, 7, 25. 日本中毒学会プログラム抄録集 79.
- 13 富永隆子, 有吉孝一, 奥村 徹, 瀧 健治: 結婚式場における一酸化炭素中毒集団発生. 第14回日本集団災害医学会総会. 2009, 2, 13. 日本集団災害学会雑誌 13: 3, 344.
- 14 \*富永隆子, 八幡真由子, 則尾弘文, 郡山一明, 明石真言: 初期対応のための緊急被ばく医療標準カルテ作成の試み. 第37回日本救急医学会総会. 2009, 10, 29-31. 日本救急医学会雑誌 20: 8, 653.

- 15 辻 功介, 人見知洋, 有吉孝一, 飯盛智子, 瀧 健治, 奥村 徹, 濱崎雄平: Beamsley Blaster 法により除去した鼻腔内異物の 6 小児例. 第23回日本小児救急医学会総会. 2009, 6, 19. 日本小児救急医学会雑誌 8: 2, 197.
- 16 鶴和美穂, 鶴和幹浩, 有吉孝一, 瀧 健治, 鍛冶有登: 小児救急医療現場の現状 - 地方と都会との比較検討 -. 第37回日本救急医学会総会. 2009, 10, 29. 日本救急医学会雑誌 20: 8, 528.
- 17 鶴和幹浩: 大阪医療センターにおける「寺子屋」の試み. 第1回日本医療教授システム学会. 2009, 2, 20-21.
- 18 鶴和幹浩: ICLS コース受講後の知識と技術の維持. 第1回日本医療教授システム学会. 2009, 2, 20-21.
- 19 鶴和幹浩: ER での卒後研修. 第41回医学教育学会. 2009, 7, 24-25.
- 20 鶴和幹浩, 有吉孝一, 鶴和美穂, 瀧 健治: 救急の悪口を書いて100万円!. 第37回日本救急医学会総会. 2009, 10, 30. 日本救急医学会雑誌 20: 8, 566.
- 21 鶴和幹浩, 鶴和美穂, 有吉孝一, 瀧 健治: 北米型 ER に対して日本型 ER とは何か? 佐賀大学 ER の例. 第37回日本救急医学会総会. 2009, 10, 29. 日本救急医学会雑誌 20: 8, 451.
- 22 八幡真由子, 本村友一, 鶴和幹浩, 富永隆子, 瀧 健治: 心肺停止後約1時間でPCPSを導入し良好な経過をたどった1症例. 第37回日本救急医学会総会. 2009, 10, 30. 日本救急医学会雑誌 20: 8, 590.

#### 地方規模の学会

- 1 \*日比野英利, 中島正一, 瀧 健治: フルニ工症候群の治療経験 - 高気圧酸素療法の併用 -. 第19回日本集中治療医学会九州地方会. 2009, 7, 4. 第19回日本集中治療医学会九州地方会抄録集.
- 2 \*岩村高志, 平原健司, 八幡真由子, 本村あゆみ, 本村友一, 富永隆子, 中島厚士, 辻 功介, 伊藤栄近, 人見知洋, 有吉孝一, 奥村 徹, 瀧 健治: 佐賀大学病院におけるウツタイン様式に準じた院外心停止症例の検討. 第13回日本救急医学会九州地方会. 2009, 5, 23. 第13回日本救急医学会九州地方会抄録集.
- 3 \*岩村高志, 平原健司, 八幡真由子, 本村あゆみ, 本村友一, 富永隆子, 鶴和幹浩, 中島厚士, 辻 功介, 伊藤栄近, 人見知洋, 則尾弘文, 有吉孝一, 奥村 徹, 瀧 健治: 蒸散冷却法にて低体温療法を導入しつつ転院搬送を行い救命し得た院外心停止の一例. 第13回日本救急医学会九州地方会. 2009, 5, 23. 第13回日本救急医学会九州地方会抄録集.
- 4 楠葉洋子, 瀧 健治, 有吉孝一, 平原健司, 中島正一: CO 中毒に HBOT は有効か? - 全国調査から -. 第10回九州高気圧環境医学会. 2009, 7, 25. 第10回九州高気圧環境医学会抄録集 22.
- 5 本村友一: 佐賀県災害医療従事者研修での emergo training. 第13回日本救急医学会九州地方会. 2009, 5, 23. 第13回日本救急医学会九州地方会抄録集.
- 6 \*中島正一, 日比野英利, 瀧 健治: 外陰部フルニ工症候群への HBOT 治療経験. 第10回九州高気圧環境医学会. 2009, 7, 25. 第10回九州高気圧環境医学会抄録集 18.
- 7 瀧 健治: 地域災害に対する地域 DMAT の整備と役割: 佐賀県の準備状況 - 災害時の標準化教育 -. 第13回日本救急医学会九州地方会 (シンポジウム). 2009, 5, 23. 第13回日本救急医学会九州地方会抄録集.
- 8 瀧 健治, 有吉孝一, 則尾弘文, 辻 功介, 伊藤栄近, 鶴和幹浩, 中島厚士, 富永隆子, 鶴和美穂: フルニ工症候群の治療経験 - 高気圧酸素療法の併用 -. 第32回佐賀救急医学会. 2009, 9, 12. 第

32回佐賀救急医学会抄録集 28 .

その他の学会

- 1 有吉孝一，瀧健治：日本における毒蛇咬傷治療 - 「まむし咬傷」全国調査より . 第35回アルカロイド研究会ワークショップ 生物毒・蛇毒を科学する . 2009 , 6 , 27 . 日本アルカロイド研究会雑誌 .
- 2 瀧 健治：救急医療からの終末期医療 . 終末期医療シンポジウム . 2009 , 10 , 5 .